

水だより

高松

第13号

発行2006年12月



高松市上下水道工業協同組合

〒760-0018 香川県高松市天神前5番30号
TEL 087-831-5633(代) FAX 087-861-9921

R 100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

PRINTED WITH
SOYINK



平成18年11月14日(火曜日)
建通新聞に掲載された記事抜粋

災害時に相互応援

四国管工事組合連絡協議会 4組合が協定締結

飲み水には注意を！

理事 高橋 正秀

四国の県庁所在地の管工事組合で組織する四国管工事組合連絡協議会は10月27日、徳島市の徳島市指定上下水道工事店協同組合で社団法人日本水道協会加盟の4組合の理事長が集まり、大規模災害時における水道の応急給水・復旧に関する防災ネットワークの協定を結んだ。

協定は、各組合の地区が渇水、地震、風水害等の災害において水道施設等の被害を受けた場合、被災地区が速やかに給水能力を回復できるようにするため相互応援を築くことが目的。被災地区の組合から要請を受けた時は、速やかに被害の状況、地域等を考慮し協定に基づき応援隊を編成し、必要な資材、機械、器具等を準備し応急活動にあたる。

富士登山をした時のことです。五合目を出て登山をはじめ、夕方6時まで登り8合目で宿泊。高山病にかられない様に体調をととのえるためです。次の日、御来光を見て食事をとり頂上を目指します。水が切れ頂上で買う水が1杯当時100円でした。地元ではどこでも飲まして頂けるおいしい水です。こんな時水の大切さを知らされました。

協定を結んだのは徳島市指定上下水道工事店協同組合(田村多賀王理事長、63社)、高松市上下水道工事業協同組合(中川悟理事長、104社)、松山市管工事業協同組合(友近安理事長、143社)、高知市管工事設備協同組合(藤原譲治理事長、87社)。4組合の理事長が協定書に調印(写真)した後、各市での水道応急給水・復旧に関する地域の現状と活動を報告した。

自然からの恵みの水も、讃岐香川では夏の渇水には頭をなまし、高潮・大雨には心を痛めます。ことあるごとに自然に困らされています。水道業者として、毎日使っている水を大切に、又少しでもおいしい水が一般の家庭に届くよう思います。



水と農業

徳寿工業株式会社 板谷 英志郎

近年では、特に2000年に入つてからは、生産性の高い効率的な農業を実現するために、農地の流動化や、企業に農業参入の道を開くなど、以前には考えられなかつた規制緩和が、なされつあります。当然のことながら、規模の拡大、機械化など、企業的経営が進展していくものと思われます。すでに数年前から効率的農業の実施事例が、全国的広がりで散見されるようになりました。今後、企業が農業に本格参入ということになれば、日本の農業は、飛躍的に変遷、向上すると思われます。

アンデス山脈に発源、東流して、大西洋にそそぐ流程約6200キロメートル、川幅3~20キロメートルの世界のアマゾン川で、今年海水温度の上昇による異常気象から異変があり、川幅20キロメートルの地域で川底が露出し、川面で生活する人々の今までにない困窮ぶりが、報じられていました。また、オーストラリアでの干ばつによる小麦の減産、インド中部での雨不足による落花生、大豆などの油糧種子の大減産、各地で起る局地的な豪雨と干ばつなど、水のもたらす環境の変化が、私達の生活に影響を与えつあります。水と農業の関係を改めて考えさせられる出来事でした。

こうした中、前述のように、現在国が、施策として大幅に規制緩和し、農業の構造改革を推し進めようとしています。長年水に携わってきた私達に、少なからずこの分野での活路を求める事が、出来るのではないかと感じております。

第8回配管技能者講習会

11月25日 水道局川添浄水場
・標準講習30名 一穿孔のみ4名



組合研修旅行

9月15日~16日
山口、広島



第44回技能五輪全国大会

10月20日~23日 香川県立体育館
配管部 織田設備(株) 松岡 拓弥 銅賞



『第3回 四国サミット開催』

高松市上下水道工事業協同組合 青年部会 高尾工業(株) 高尾 雄二

四国ブロック青年部協議会「第3回 四国サミット」が、9月23日土曜日に高松市「ロイヤルパークホテル高松」において開催されました。当日は、高知・愛媛・徳島の3県より15名、主催県である高松市上下水道組合青年部会より23名、そして全管連青年部協議会より五十嵐会長、平岩事業部会長のお二人にも参加を頂き総勢40名での開催となりました。

今大会は「若い力の挑戦！」をメインテーマに掲げており、開会式に続くグループディスカッションでは「四国の青年部会なにしていくんな？」と題し「若い力＝青年部会の活動の可能性について5つのグループに分かれ、各単組での活動状況をもとに、①今後単組で取り入れてみたい事業、そしてディスカッションにおける一番の課題と考えた②『四国サミット以外に連携協力して行える活動とは？』について議論しグループ毎に意見を発表しました。短時間での議論の為、現実的なものに拘らず自由な発想をお願いしたところ、災害時の支援体制の確立、四国ブロック合同での水源地清掃（と反省会という名目での打上げ）、レクリエーションの共催による交流の強化、大胆な意見では全管連青年部協議会の総会誘致などの意見も上がりました。また、五十嵐会長、平岩事業部会長にもディスカッションに加わっていたが、「全管連青年部としてブロック協議会に望む活動」という視点から意見をいたしました。また、五十嵐会長からは「四国はブロック制の先進地域であり、ブロック制を生かした情報発信を期待しています」との言葉をいただきました。また、平岩事業部会長からは、交通アクセスの問題等による単組の負担増などグループディスカッションに引き続き米田典氏をお迎えしての講演会が行われました。米田氏は長年全日本女子バレー ボールチームのコーチ、監督を務められた方ですが、勤めていた実業団のチームが解散したのを機に地域に根ざしたバレー ボールチームを創ろうと、2005年4月「四国Eighty8Queen」を四国は高松で設立されました。



『ホームページ設立のご案内』

高松青年部会は浮田部会長のもと平成18年度を「IT元年」としてパソコンの有効活用による情報交換・共有を進めています。その「IT元年」の目玉として9月1日よりホームページを立ち上げ、運営を開始しました。内容的にはまだ拙いものですが、青年部会単独のホームページ設立は全国的にも珍しいものであり、今後徐々に内容を拡充していく予定です。下記のアドレスから皆様に私たちのホームページをご利用頂き、「高松市上下水道工事業協同組合 青年部会」の活動をご理解いただくとともに内容等に関する意見、アドバイスをいただければと考えております。

ホームページアドレス
<http://takamatsu-jsk.com/>

立されました。講演はテレビにも登場する元全日本代表選手の現役時代のエピソードや、監督を務めていた実業団チームが解散し職を失つたものの「自分にはバレーボールしかない！」とゼロから地域リーグとなる女子バレー ボールチームを立ち上げた苦労話など、「夢への挑戦」について貴重なお話を聞いていただき、参加者全員の心に残る講演会となりました。講演会終了後、「第3回 四国サミット」を閉会し参加者全員で記念撮影を行い、会場を移して懇親会となりました。お互いの労をねぎらうとともに来年度の徳島開催へ向け、四国サミットの冠でもある「四国はひとつ」を実感しつつ無事に会を終える事ができました。

組合員紹介

Union Member
Introduction

株式会社 高橋水道

〒761-8033 高松市飯田町1209-4
TEL 087-832-9121 FAX 087-832-9120

▶会社概要

代表者 代表取締役 高橋正秀
創業 昭和43年9月1日
会社設立 昭和48年11月28日
建設業許可 管工事・水道施設・土木工事・電気工事

▶営業種目

上下水道工事
冷暖房空調工事
浄化槽設備工事
電気工事上記に伴う土木工事
機械器具設置



日新技研株式会社

〒760-0002 高松市西町17番17号
TEL 087-831-3810 FAX 087-831-3811

▶会社概要

代表者 代表取締役 松本清司
創業 昭和53年9月
会社設立 昭和54年4月
建設業許可 管工事業・消防施設工事業

▶営業種目

給排水衛生設備工事
空調設備工事
上下水道工事



三喜工事株式会社

〒760-0014 高松市昭和町1丁目3番28号
TEL 087-862-5111 FAX 087-831-0283

▶会社概要

代表者 代表取締役社長 菊井雄二
創業 昭和36年
資本金 8千万円
建設業許可 国土交通大臣許可
管工事業(特-14)第7726号
電気工事業(特-14)第7726号
土木工事業(般-14)第7726号
水道施設工事業(般-14)第7726号
主な営業所 松山支店
丸亀営業所

▶営業種目

給排水衛生設備工事
冷暖房設備工事
消火設備工事
電気配線工事
放送設備工事
火災報知機設備工事
上・下水道施設工事
し尿・汚水合併処理浄化槽設置工事



株式会社 三溪設備

高松市三谷町2661-3
TEL 087-889-1890 FAX 087-889-1895

▶会社概要

代表者 代表取締役 渡邊光章
創業 昭和49年12月

▶営業種目

給排水衛生ガス設備
暖冷房設計施工



協力会員紹介

Cooperation member introduction

節水は毎日の積上げで・・・ 超節水「ECO6エコシックス」トイレのお話

株式会社 INAX 香川営業所 西山 博孝



『毎日使っている水は、きっと毎日減らせる可能性がある。』INAXの「水を大切にしたい」という思いが、トイレの洗浄水をさらに減らす開発エネルギーになっています。実は、トイレが家庭でいちばん水を使っている場所なのです。今春、新発売のトイレ「ECO6シリーズ」は、強力な洗浄力を保ちながらも、わずか6リットルで洗浄ができる超節水モデルです。位置エネルギーの向上と排水抵抗の低減を極限まで極めて、現状の8リットルより25%も洗浄水が少なくなったました。

しかしながら、一般のお客様がトイレの洗浄水が何リットルかを知ることは少なかったり、従来の便器との比較洗浄PRや、ペットボトル容器に実際使用する相当の水を入れて、洗浄水がどれだけ少なくなったかを今春からしっかりと訴えています。実際、この地球上で存在する水の99.9%は、海水や、氷河だそうです。人類が日常使うことのできる淡水が、いかに少なく貴重かを感じさせられます。

日々、何気なくトイレのレバーを回していた

方にも、再度、水の大切さが伝わるように、私たちINAXは、全社をあげてお客様へのPRを促進していきます。

この超節水ECO6トイレが世の中に1台でも多く普及できるように、会員の皆様にもご協力を賜りますようお願い致します。かけがえのない水を守り、大切にするアイデア製品を今後もご提案していきますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



平素は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。株式会社タブチは昭和16年に創業し、皆様に支えられて今年で創業65周年を迎えることができました。

65年前、大阪の地で給水栓・継手の製造を開始して以来、不斷分岐工法を可能にした「サドル分水栓」や「SPジョイント」「エラスジョイント」など数々の商品を開発し、現在も引き続き多くの皆様方にご愛顧いただいております。

しかし65年の月日を経て時代は変化し、この水道業界にも技術革新の波が押し寄せてきています。株式会社タブチでは市場のニーズに応えるべく新しい製品の開発を行い、近年では洗濯機用水栓コンセント「フラット」、給水給湯樹脂配管システム「アグナ」、樹脂管用ワンタッチ継手「アレスフィット」など、新しい分野の製品も手掛け、大きな柱に成長しています。また、ことし5月から販売を開始した、銅管と樹脂管の特徴を兼ね備えた三層管配管システム「ドライフレックス」など、常に業界の先を行く、使いやすく信頼性の高い製品の開発・ご提案をして参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社タブチ 広島支店 村上 明広

水とともに65年



朝七時半、「行つて来まーす」の声と共に中学生の息子が家を出る。その後から夫が仕事に出かけ、最後に高校生の息子が出かける。家族それ日の始まりである。少し前迄、最後に家を出るのは娘だったのだが、今年の春から親元を離れて生活している。家族の中から一人抜けると、いくら二人の息子達が賑やかにしても何か物足りないから不思議であるが、今はその物足りなさにも慣れ、相変わらず時間に追われる日々を過ごしている。

「子育て」をしてきた人なら皆同感であると思うのだが、「子育て」というものは本当に大仕事である。兄弟でも違った個性を持つて成長するから、こちらも大変だ。自分が親になつてみて、子供というものが親の思い通りにならないものだということが分かつた。しかし、その反面、子供達を理解し、応援していれば、子供達は期待に応えてくれるものだということも学んだ。そして、今更ながら「子育て」の楽しさが分かつた。子供達が幼い頃は、「早く大きくなれ」と思いながら子育てをしていたが、今は「急がず、ゆっくりと成長してくれればいい」などと、自分勝手な思いに変わってきた。そして、もうしばらく「子育て」を楽しみたいと願つて今日、この頃である。

巷では毎日のように、虐待や小中学生の自殺が新聞記事になり騒がせているが、社会の中の最も小さな集団である「家族」のあり方を改めて考えてみてよいのではないかと思う。

鉛管引替工事助成金交付制度

水道水中の鉛濃度を低減させるための抜本対策は、鉛製給水管の取替えが最も有効です。本市では、平成元年から鉛管使用を中止し、耐衝撃性硬質塩化ビニール管（HIVP）に管種変更したり、漏水修繕工事や配水管布設替え工事など、機会があるごとに鉛管の取替えを進めています。また、個人の所有財産である鉛製給水管（全世帯の約75%で使用）の取替えを積極的に推進することを目的に平成10年度から鉛管引替工事助成金交付制度を設け、1件につき10万円を上限として助成を行なっています。ご利用ください。

鉛管引替工事助成金交付制度のお問い合わせ先

水道整備課
給水指導係/電話839-2718

■年末年始の業務等について

（高松市水道事業管理者からの通知）

1.給水装置工事における年末年始の道路掘削工事の施工について
次の期間は、道路管理者の指示に基づき掘削工事が中止となります。

種別	中止期間
国道	平成18年12月28日(木)～平成19年1月4日(木)まで
県道	平成18年12月29日(金)～平成19年1月3日(水)まで
市道	平成18年12月29日(金)～平成19年1月3日(水)まで
その他の道路	同上

※道路復旧については、道路管理者の指示に従って完全に復旧を行うとともに事故防止に留意して下さい。

2.手数料および負担金の納入について

手数料および負担金の納入日	平成18年12月28日(木)まで
---------------	------------------

排水設備宅内検査および 道路掘削に伴う 取付管工事の立会の休止期間

平成18年12月29日
～
平成19年1月3日

3.給水装置工事の検査について

検査の届出	平成18年12月27日(水)まで
検査日	平成18年12月28日(木)まで

※なお、検査の届出については、年末のため件数の増加が予測されますので出来るかぎり早めに届出をして下さい。

議事録

平成18年度高松市上下水道工事業協同組合・会議

第四回役員会

開催日時/平成18年8月23日(水) 11:30～13:00
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席者/役員16名 内出席者…12名 欠席者…4名
議案/(1) 第33回四国管工事組合連絡協議会について
(2) 第21回全管連四国ブロック会について
(3) その他・報告事項・委員会報告

第五回役員会

開催日時/平成18年10月3日(火) 11:30～12:30
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席者/役員16名 内出席者…16名
議案/(1) 2006技能五輪開催について
(2) 新規加入組合員の香川県管工事業協同組合連合会入会について
(3) その他・報告事項・委員会報告

第六回役員会

開催日時/平成18年11月21日(火) 11:35～12:40
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席者/役員16名 内出席者…13名 欠席者…3名
議案/(1) 平成18年度給水装置工事配管技能者講習会について
(2) その他・報告事項・委員会報告

臨時総会

開催日時/平成18年12月4日(月) 受付18時～
開催場所/ロイヤルパークホテル高松
組合員数/86名 出席者数/54名 委任状数/21名
議案/(1) 定款・規約の変更準備について
1組合員の連帯身元保証人廃止案の件について
2青年部会の規約追加の件について
(2) その他